

有害鳥獣捕獲状況等について

令和4年12月末時点における、有害鳥獣の捕獲状況等について報告します。

1. 有害鳥獣捕獲数

(単位：頭、羽)

種別		R元年度	R2年度	R3年度	R3年度 12月末現在	R4年度 12月末現在
シカ	出雲北山山地	277	362	379	282	318
	湖北山地	547	442	482	378	292
	その他地域	13	8	18	11	27
イノシシ		1,210	1,828	1,445	1,044	1,369
ヌートリア		1,273	1,314	962	742	540
タヌキ		190	219	172	126	122
その他獣類		481	616	430	350	468
カラス		1,149	837	1,020	840	1,119
スズメ		234	483	242	240	211
その他鳥類		48	84	105	35	20

●その他獣類：キツネ、ノウサギ、アナグマ、ハクビシン、イタチ、テン等

●その他鳥類：カワウ、ヒヨドリ、サギ

2. 鳥獣別被害額

(単位：千円)

種別	R元年度	R2年度	R3年度	R3年度 12月末現在	R4年度 12月末現在
シカ	590	258	392	290	696
イノシシ	5,888	2,526	4,011	4,006	2,545
ヌートリア	0	187	0	0	0
その他	374	1,069	93	80	18
合計	6,852	4,040	4,496	4,376	3,259

●出典：島根県農業共済組合有害鳥獣被害状況調査
シカ被害対策巡視員による被害状況調査

●R2年度その他：スズメ、サル、オオバン

R3年度その他：スズメ、カモ

R4年度その他：ドバト

3. 出雲北山山地及び湖北山地のシカ推定生息頭数の推移 (単位：頭)

山地	調査法	R 元年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度
出雲 北山	R4	683~1,643	634~1,699	574~1,786	479~1,993
	ベイズ法 (中央値)	(1,073)	(1,035)	(1,011)	(1,015)
湖北	R4	957~1,518	793~1,359	577~1,187	324~1,036
	ベイズ法 (中央値)	(1,140)	(988)	(797)	(596)

● 「R4 ベイズ法」

平成12年から令和4年までの区画法によるシカ発見数、シカの糞の数、夜間のシカ目撃数(ライトセンサス調査)など複数の生息密度指標と捕獲頭数を用いて算出した生息頭数推定計算式に、令和4年の調査で得た複数の生息密度指標と捕獲頭数を入力、分析によって令和4年の生息頭数を推定。